

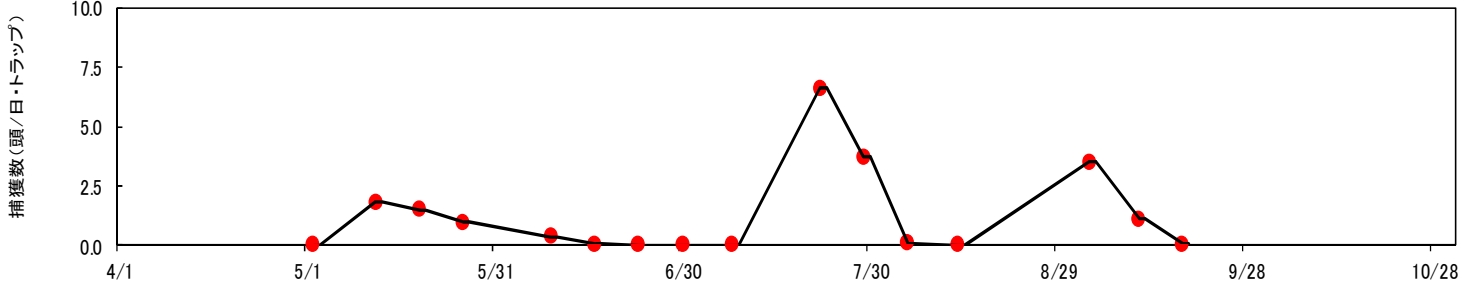
2015年度 アメリカシロヒトリ成虫発生情報 NO.16

下図2つのデータの内の、上のグラフは昨年度の東京都におけるアメシロ【成虫】の発生消長、下のグラフは本年度の【成虫】発生消長を表しています。

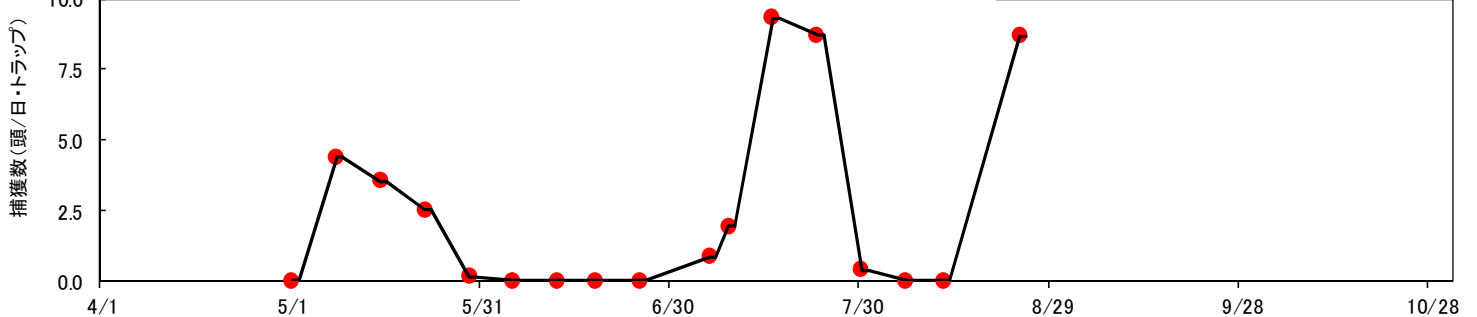
本モニタリング現場ではお盆を挟んだ今回の調査で、今年第三回目の発生が確認されました。既に8.68匹/日・トラップ当たりと大量の成虫が捕獲されて居ります。

第3回目の発生の場合、成虫の発生ピークより10日から20日が防除適期の目安となります。

2014年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



2015年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



ニトルアー《アメシロ》は雄の成虫を捕獲、誘引することによって、雌成虫との交尾を阻害し、次世代幼虫の発生を低減します。

2回目発生の防除適期は終わりかけておりますが、エリアによっては未だ幼虫が葉に固まっているところも見受けられます。防除が未だのエリアでも一度ご確認頂き作業に入って頂く事をお薦めします。

通常、当エリアでは、アメリカシロヒトリ成虫の第3回発生(第2世代)は8月中旬から9月中下旬まで発生します。

☆ 観測地では6基のハウストラップ設置でモニタリング中です。(東京都江東区新木場地区にて)

注)この資料は東京都江東区において、東京港埠頭(株)様の協力により得た捕獲データを基に作成しています。地域によって発生の時期は異なりますのでご留意下さい。

以上